

3年生 探究活動

3年生は今までの研究の成果を発表するときです。1年生で研究の基礎を学び、2年生で本格的な実験を行いデータを集めます。3年生はそのまとめの時期になります。まず、7月にグループ課題研究成果発表会が行われます。さらに9月に論文集を作り集大成とします。

グループ課題研究成果発表会

No.	発表演題
1	ポリフェノールがもつ抗酸化成分は川魚の身の酸化を抑制できるのか
2	「過冷却」について
3	過熱水蒸気の利用
4	ダンゴムシと炭酸カルシウムの関係性について
5	韭崎岩屑なだれ堆積物上の陸上堆積物の古環境復元
6	モンスターハンターを利用した巡回セールスマン問題
7	水中シャボン玉の研究Ⅱ
8	ネバネバで水をきれいにする
9	プロペラによる発電効率
10	カフェインの抽出
11	高性能セルロース分解菌の単離
12	アゾ染料の合成
13	コニシキソウから天然ゴム成分は抽出できるのか
14	ゲンジボタル(南アルプス集団)の遺伝子解析と分布域の確定



3年生グループ課題研究成果発表会には毎年多くの方が参加してくれます。

来校者・発表者の意見、感想

- ・着眼点、発想がとても柔軟であり、聞いていてとても楽しかった。研究の進め方が論理的であり、十分なレベルだと感じた（大学教職員）
- ・グループで取り組む人、一人でコツコツと研究した人様々でしたが一生懸命さが伝わりました。日常の見落としがちなことにも疑問を持ち始めると、不思議なことは山ほどあるのと感じた一日でした。（保護者）
- ・研究や他のいろいろなSSHの活動で、多くの科学に触れるなかで、論理的に物事を考えられるようになりました。また、そのおかげで自分の考えに自信が付き積極的に自分の考えを言えるようになりました。（発表者）

